

## 第 33 回<sup>1</sup>信託研究会 議事要録

日時：2020 年 7 月 18 日

場所：大屋事務所

出席者：今井、黒田、大屋（議事録作成者）

### ◆検討事項

#### 1. 今後の研究計画について

##### (1) 知的財産権に関する信託利用

知的財産権の移転における信託利用を検討する。

無形固定資産としての知的財産権はその移転は通常契約によって移転するが、譲渡金額やその内容をめぐっては問題となることが多く、優れた知的財産権が活用されず陽の目を見ないまま埋もれてしまうことや、契約がもととなり紛争へ発展するところで無駄な労力が費やされるという事態は、社会的にも大きな損失であろう。そこで、このような知的財産権について、信託の利用により、権利移転の問題を解消させることができないかということを検討していきたい。

このような信託利用については、以前行った医療法人の事業承継における「契約管理信託」の考え方が利用できないかということも検討していきたい。

##### (2) 中国における信託利用の研究

中国において信託はどのように利用されてきたのか、今後どのように利用されていくのかについて調査研究する。

#### 2. 本会の今後活動について

本会の活動については、なにかしらの団体を作ることによって、個別の調査依頼受託という要請に対応していきたい。

仮のホームページを作成していただいたが、団体の名称は今後において検討する。

#### 3. 課題

以下のように、各人の課題が与えられた。

今井研究員：知的財産権移転に関するこれまでの紛争事例の調査、移転に際の問題点の整理

黒田研究員：知的財産権移転の課税関係の整理

大屋研究員：知的財産権の概要及び権利内容の整理

---

<sup>1</sup> 第 1 回目は 2017 年 6 月 17 日

